

授業科目 臨床栄養管理

【担当教員名】 永井 徹	対象学年	4	対象学科	健栄
	開講時期	前期	必修選択	必修
	単位数	1	時間数	15
【ディプロマポリシーとの関連性】				
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	◎	◎	◎	◎
【概要・一般目標：G10】 チーム医療における他職種間との連携・協働の必要性を理解する。各疾患における病態、病状による栄養評価および栄養管理法を学び、栄養ケアプランの立案方法を修得する。				
【学習目標・行動目標：SBO】 1. 栄養サポートチーム（NST）における栄養評価、栄養管理プログラムが作成できるスキルを身につける。 2. 各疾患における必要栄養素の決定と補給法が説明ができる。 3. チーム医療の中で活躍できる専門分野での高度な技能を修得する。				
回数	授業計画・学習の主題		SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	チーム医療における他部門との連携に必要な栄養評価と栄養管理		1	講義とカンファレンス
2	各疾患における栄養量の決定に必要なモニターの評価および臨床効果		2	症例提示によるカンファレンス
3	症例における栄養ケアプラン立案、発表および討議（内分泌疾患）		3	症例提示によるカンファレンス
4	症例における栄養ケアプラン立案、発表および討議（循環器疾患）		3	症例提示によるカンファレンス
5	症例における栄養ケアプラン立案、発表および討議（腎臓疾患）		3	症例提示によるカンファレンス
6	症例における栄養ケアプラン立案、発表および討議（消化器疾患）		3	症例提示によるカンファレンス
7	症例における栄養ケアプラン立案、発表および討議（がん）		3	症例提示によるカンファレンス
8	まとめ		1～3	講義とカンファレンス
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所> <発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)				
参考書		改訂第3版 NST ガイドブック 2011 日本病態栄養学会編 日本静脈経腸栄養学会静脈経腸栄養 ハンドブック	メディカルレビュー社 南江堂	2011・3,300円＋税 2011・4,700円＋税
その他の資料				
【評価方法】 出席状況、レポートによる評価		【履修上の留意点】		